

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在韓国大使館

記入日 2012年12月28日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：主要建設統計

URL：http://www.cak.or.kr/board/boardList.do?boardId=statistic_build&menuId=86

（大韓建設協会、韓国語）

資料名：月刊建設経済動向

URL：http://www.cak.or.kr/board/boardList.do?boardId=statistic_mconomy&menuId=89

（大韓建設協会、韓国語）

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向（改正等がなければ記入不要）

韓国国土海洋部は、2012年12月に、建設技術管理法全部改正法律案が国務会議を通過した（国会審議は今後）との報道発表を行った。題名を管理・規制中心の「建設技術管理法」から関連産業の振興を強調した「建設技術振興法」に変更するとともに、現行では分離していた建設技術サービス業域を「建設技術サービス業者」として統合するなどの改正が含まれている。関連資料は、国土海洋部サイトにて閲覧可能（URL：http://www.mltm.go.kr/USR/NEWS/m_71/dtl.jsp?lcmepage=3&id=95071458）。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p>バングラデシュ上下水道基本計画の策定支援：韓国環境部とバングラデシュ地方政府部は、9ヶ月間の協力事業によりバングラデシュ3地域での上下水道分野マスタープランの策定を完了させた。12月5日には、韓国環境部とバングラデシュ政府間の上下水道インフラ拡充、環境人材交流等のフォローアップ事業の推進方策を協議する。</p>	2012/12/4 環境部	あり(なし)
2	<p>クオン・ドヨプ国土海洋部長官、12月8日に受注支援のために中東2ヶ国及び中国に向けて出国：国土海洋部長官が、モロッコで発注予定のSebou川流域整備事業等の海外大規模プロジェクトの受注を支援し、関連局とのハイレベル協力体系を強化するとともに、ヨルダンのアンマンで開催される第4回アジア太平洋地域住宅都市長官会議に出席するために、出国する。</p>	2012/12/7 国土海洋部	あり(なし)
3	<p>「建設技術韓流」で、5大建設強国へ牽引する：国土海洋部は、2016年までに韓国建設エンジニアリング業者の競争力を世界10位圏まで引き上げ、世界市場の5%を占有するという目標を掲げた、今後5年間(2013～2017)の建設技術政策のロードマップである「第5次建設技術振興基本計画」を策定した。</p>	2012/12/13 国土海洋部	あり(なし)
4	<p>海外建設技術・韓国内優秀設計情報共有サービスのモデル運営開始：国土海洋部は、グローバル建設市場での韓国の建設エンジニアリング技術の競争力強化のために、海外建設技術と韓国内優秀設計に関する『海外建設技術情報ポータル』と『優秀設計情報広場』をウェブ上に構築し、26日から試験運営を経て、来年上半期から本格的に情報サービスを行うと明らかにした。</p>	2012/12/25 国土海洋部	あり(なし)

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

なし。